

かがわ「里海」づくり絵日記コンテスト 2025 の優秀作品を決定しました！

香川県では、人と自然が共生する持続可能な豊かな海を目指して、全県域で、山・川・里（まち）・海をつなぐ里海づくりを推進しています。

多くの子どもたちや保護者に里海を身近に感じる契機としてもらえるように、平成 28 年度より始まり、今年で 10 回目の実施となったかがわ「里海」づくり絵日記コンテスト 2025 の優秀作品を決定しました。

1 かがわ「里海」づくり絵日記コンテスト 2025

募集作品 絵日記

応募資格 香川県内在住の小学生

テーマ かがわの里海・里海づくり

募集期間 令和 7 年 8 月 15 日（金）～ 9 月 12 日（金）

応募総数 296 点

2 優秀作品について

優秀作品として最優秀賞 1 点、優秀賞 5 点、入賞 20 点を決定しました。

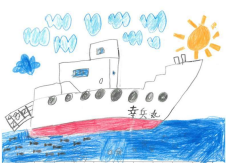
○最優秀賞

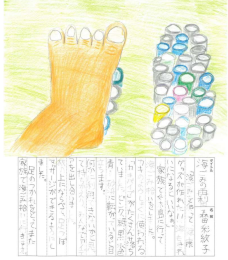
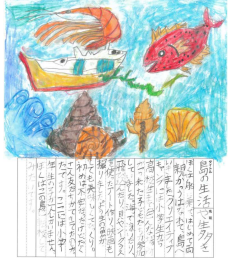
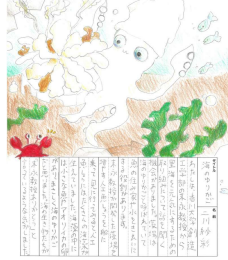
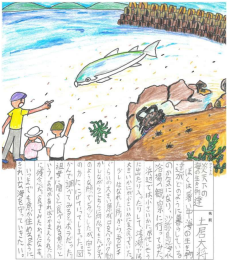
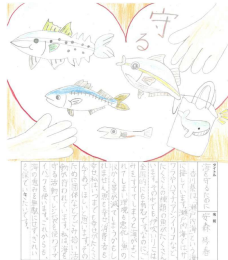
最優秀賞	まつだ ゆめと 松田 夢叶さん （高松市立太田南小学校 5 年）
 しびきあみ 名 田 ゆめと ぼくは小豆島でしびき あみたいけんをしました。 最初は魚が見えなかったの であまりきいていなくて、 けれど最後の夕に、魚がヒ ンビョとび出してきてあみ から出てしまったので、し びきあみからとれたのはな 海の方からヒンビョとび出 にげた魚がもってきたの です。それでみんなで力を あわせてしびきあきました。 すると、うしろの人たちが 今日は太田だ、といさぐ にさばいてくれて、めでた いことがたくさんあり、お かたでしびきあみをした かたでしびきあみをした	審査員 3 名より、次のとおり講評をいただいています。 ・海の深みのある色づかいや、柔らかさや動きを感じさせるタコの構図、海とタコの明暗の違いなど、目を引くものがありました。また、実際に体験したことから生まれた思い、心に残った情景などが書かれており、その時の様子が映像として浮かびあがる感じがよかったです。 ・タコのダイナミックな動きや迫力がひしひしと伝わってくるような構図が素晴らしいです。地引き網体験を通して、海や漁師の方と関わりながら、環境保全について考えているところも本人の素直な思いが感じられました。 ・地引き網漁を体験した時の驚きや感動が文章から伝わりました。タコが網にかかっている一瞬を見事に捉えています。タコの鮮やかな赤、海の深い緑のコントラストが目を引く素敵な作品でした。

○優秀賞

優秀賞				
				
東かがわ市立白鳥 小学校1年 蓮井 幹 さん	高松市立太田南小学校 2年 松田 幸心多さん	高松市立三溪小学校 3年 須和 悠人 さん	観音寺市立観音寺 小学校5年 牧野 瑛仁 さん	高松市立中央小学校 6年 増田 楓花 さん

○入賞

入賞				
				
香川大学教育学部附属 高松小学校1年 松田 紗弥花さん	香川大学教育学部附属 高松小学校1年 宮川 美以菜さん	高松市立檀紙小学校 1年 亀岡 泰至 さん	観音寺市立伊吹小学校 1年 岩田 健佑 さん	高松市立林小学校 2年 西田 藍 さん
				
高松市立多肥小学校 2年 後藤 颯太 さん	三木町立氷上小学校 2年 濱田 悠成 さん	丸亀市立郡家小学校 2年 平井 湊都 さん	観音寺市立観音寺 小学校2年 石井 宮仁 さん	丸亀市立城坤小学校 3年 森下 稻穂 さん

				
観音寺市立観音寺 小学校3年 高木 奨久 さん	香川大学教育学部附属 坂出小学校4年 小松 蒼 さん	香川大学教育学部附属 高松小学校4年 森田 彩紋子さん	観音寺市立観音寺 小学校4年 柳生 多輝 さん	香川大学教育学部附属 高松小学校5年 二川 紗彩 さん
				
高松市立高松第一 小学校5年 土居 大将 さん	高松市立十河小学校 5年 幸田 羽琉 さん	香川大学教育学部附属 高松小学校6年 大森 彩 さん	さぬき市立津田小学校 6年 杉山 巳虹 さん	観音寺市立柞田小学校 6年 安森 琴春 さん

3 優秀作品、応募作品の展示

優秀作品を含めた応募作品については、令和8年2月2日(月)12時から6日(金)15時まで、
県庁本館1階県庁ギャラリーにおいて展示をします。

担当：環境管理課 総務・里海グループ TEL：087-832-3220